

被災地支援委員会 会員募集について

○近年、県内をはじめ全国において豪雨災害などが発生しているほか、青森県は東方沖地震による被害も想定されており、災害福祉支援チーム員の養成等、防災・減災の仕組みづくりが急務となっています。

“被災する” “生活が一変する” というのはどのようなことでしょうか。

私たち社会福祉士は、人と人を結び付ける（CONNECT）、新しい仕組みをつくる（CREATE）、地域を見守る（WATCH OVER）の役割があると思います。災害を防ぐことはできなくても、被災することで苦しむ人を支援することはできると思います。

被災地支援委員会では、一緒に活動してくれる会員を募集しています。人や仕組みを調整（ADJUST）する福祉の専門職者として、災害に対する知識を高め、県民のために何をしなければならないのかを一緒に考えてみませんか。

【具体的な活動】

- ① 現状の災害ソーシャルワークに関する学びの提供
 - ・定期的な学習活動の実施
 - ・福祉関係者向け、県民向け減災学習会の開催
- ② 被災地域に赴いた会員の活動内容の広報

【募集期間】 令和5年7月31日まで

希望される方は、本会事務局まで電話又はメールでご連絡ください。